

# 令和元年度 第41回 札幌市中学校体育連盟バドミントン選手権大会 開催要項

1. 名称 令和元年度 第41回札幌市中学校体育連盟バドミントン選手権大会
2. 主催 札幌市中学校体育連盟 札幌市教育委員会 札幌市中学校校長会
3. 主管 札幌市中学校体育連盟バドミントン専門主任会・専門委員会  
札幌市中学校体育連盟バドミントン実行委員会
4. 後援 札幌市 札幌市PTA協議会 札幌地区バドミントン協会 北海道新聞社
5. 期日 [地区予選] 令和元年6月29日(土) 9:00~17:00 団体・個人戦①  
及び 6月30日(日) 9:00~17:00 個人戦②  
会場 市内中学校体育館(開場は両日とも8:30以降とする)  
[全市大会] 令和元年7月13日(土) 9:00~17:00 団体戦  
14日(日) 9:00~17:00 個人戦①  
15日(月・祝) 9:00~17:00 個人戦②  
札幌市豊平区体育館  
札幌市豊平区月寒東2条20丁目4-15 TEL:011-855-0791
6. 競技種目 団体戦 男子学校対抗・女子学校対抗 個人戦 男子単・男子複・女子単・女子複
7. 大会開催区分 札幌市を札幌市中体連事務局が定める12地区に分けて行う。
8. 参加資格
  - (1) 本連盟に加入する札幌市内中学校、中等教育学校、義務教育学校に在籍する生徒で当該学校長が出場を認めた者。
  - (2) 年齢は、平成16年4月2日以降に生まれたものに限る。
  - (3) 年齢が前項の制限を超えて参加を希望する場合は、5月末日までに中体連会長へ申し出て、所定の手続きを行うこと。
  - (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員(養護教諭も含む)・部活動指導員(外部顧問)とする。
  - (5) 監督・引率者は、部活動の指導中に暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。外部指導者は校長から暴力等により指導措置がないこと。
  - (6) 外部指導者は、校長が認めた者で市中体育連に登録された者とする。団体戦での複数校のベンチ入りは不可としているため、ベンチ入りする場合は、専門委員長に届け出ること。
  - (7) 学校教育法134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)の参加を認める。但し、詳細については札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校連盟選手権大会における参加の特例<1>」による。
  - (8) 団体は単一学校で編成されたものとする。但し、札幌市中学校体育連盟会長が認めた合同チームはその限りではない。詳細については札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校体育連盟選手権大会における参加の特例<2>」による。
  - (9) 札幌市中体連選手権大会の他競技に出場していない生徒。但し、以下の項目については認める。  
①冬季種目との重複は認める。②相撲との重複は認める。③バドミントンと相撲の両方で全道大会の出場資格を得た場合はバドミントンを優先すること。
  - (10) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
9. 選手登録
  - (1) 団体、個人ともに、単複を兼ねて出場できない。
  - (2) 登録人数(全地区) 団体:男女各1チーム(5~7名) 個人:男女とも各地区に一任する。ただし、各校のシングルスとダブルスの参加数が±2になるようにする。
  - (3) 選手権大会への参加 各地区予選における団体男女優勝校、個人戦男女単各3位、男女複各2位までの選手は、各地区代表選手として選手権大会への出場が認められる。

## 10. 表彰

- (1) 各地区、各種目とも3位までの入賞者・入賞チームに賞状を授与し、優勝チームには優勝杯（持ち回り）を授与する。
- (2) 選手権大会は、各種目とも3位までの入賞者・入賞チームに、賞状・メダルを授与し、優勝チームには中体連優勝旗、札幌市長杯（いずれも持ち回り）を授与する。前年度優勝校には返還時にレプリカを授与する。

## 11. 競技要領

- (1) 競技規則 現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規定並びに公認審判員規定による。
- (2) 競技方法
  - 各種目ともトーナメント法による。但し、地区予選で出場数が3チーム（人・組）の場合はリーグ戦も可とする。
  - 団体戦は2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順で行う。どちらかのチームが初回戦の場合は3ポイントまで行い、以降は2ポイント先取とする。（1対抗戦で単と複及び複と複を兼ねて出場できない）
  - 個人戦は同一選手が単と複を兼ねて出場できない。
  - 各種目とも、21点×3ゲームマッチのラリーポイント制とし、20点オールとなった場合は2点差がつくか、最大30点までの延長戦とする。但し、地区大会では参加数により1ゲームを15点にする点数制限の採用も可とする。
  - 団体編成は、監督1、コーチ（外部指導者）1、マネージャー（教員もしくは生徒）1、選手5～7名で、いずれも同一校で編成する。
  - 各種目とも3位決定戦は行わない。
- (3) 使用器具 使用器具は令和元年度（公財）日本バドミントン協会検定合格用器具とする。使用は、第2種検定合格球（水鳥球）とする。
- (4) 組み合わせ 監督会議において公開抽選を行う。

12. 参加料 団体戦 1チーム 5,000円 個人戦 選手一人につき700円

13. 監督会議

期 日	令和元年7月4日（木）	15:30～
会 場	北栄中学校 4階	コンピュータ室
出席者	各地区専門主任、出場校監督	
内 容	① 参加選手確認 ② 大会運営について ③ 競技日程確認 ④ 競技要領確認 ⑤ 組合せ ⑥ その他	

## 14. 全道大会への参加

選手権大会において団体男女優勝校・準優勝校および個人戦男女単各3位まで（4人）、男女複各2位までの選手は、札幌市代表選手として全道大会への出場が認められる。

北海道中学校体育連盟バドミントン選手権大会 8月2日（金）～4日（日）稚内市

## 15. 個人情報の取り扱い

個人情報の取扱については、札幌市中学校体育連盟個人情報保護方針に従い、適正に扱う。

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営のために必要なプログラム、ウェブサイト、掲示板、報道発表、大会結果記録速報および札幌市中体連記録集「青春の軌跡」へ掲載するために使用する。
- (2) 選手の生年月日は、出場資格等で年齢を確認しなければならない場合に取得する。

## 16. その他

服装については、現行の（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第23条によるものとする。中学生は所属校名と氏名の背面表示またはゼッケン（4点留め）をすること。その際、1文字の大きさは6～10cmの範囲内とし、文字列全体で横30cm以内とする。（第24条参照）